

素敵に歩こう

文化
なかの

中野市公民館報

2010

No.59
(通巻No.591)

2

発行 中野市中央公民館
編集 文化なかの編集委員会
〒383-0025
中野市三好町一丁目4番27号
TEL 0269-22-2691
FAX 0269-26-2342

ウォーキング講座

豊田公民館は1月5日(火)、豊田文化センターで「素敵に歩こう」(全3回)を開催し、毎回約20人が参加しました。

講師にウォーキングアドバイザーの斉藤義人先生を迎え、日常生活で無意識に行なっている「歩く」ことに目を向け、健康、美容に影響を及ぼす「ウォーキング」について学びました。

参加者は実技を中心に、実生活での美しい仕草や身のこなし方まで幅広く学びました。会場は斉藤先生のユーモア溢れる話に、参加者の笑い声でいっぱいでした。

講座が終わる春先に、素敵に歩く人を見かけたら、もしかしたら講座を受講された方かもしれません。

～きれいなウォーキング指導を受ける受講生～



今月号の特集

公民館へ行ってみよう！
サークル紹介

あおぞら

「楽」
日本漢字能力検定協会が京都の清水寺で発表した2009年の世相を表す漢字は、ご存知「新」でした。

これは、新政権発足、イチローの新記録、新型インフルエンザの流行によるものです。ところで、2010年の漢字一文字を私の主観で勝手に決めました。それが「楽」です。

去年一年間を振り返ると、不況のおおりで多くの人が苦しんだのではないのでしょうか。

私の場合、職場の解雇こそ免れたものの、収入は大幅にダウン。一方で子育て全般にわたる経費は増加。いったいどうすんの…。私の小遣いは当然減額。子どもの習い事もひとつやめることになりました。毎年恒例の家族旅行も取りやめ。究極は、まだサンタさんを信じる子どもの期待はずれなクリスマスプレゼントに對するばやき。

今年こそは、楽しい一年にしたいと思います。なつてほしい！そんな期待を込めて「楽」に一票です。
(to)

特集

公民館へ行ってみ

陶友会 中央公民館



毎週木曜日、楽しく制作に励んでいます！

毎日の食卓に私の作った器が並ぶ。姿形は悪いけれど煮物が入ったり、漬け物が入ったり、一応器としての役目は果たしている。どの器も私にとつては愛着があり、自分で作った物だと思ったり、例え肉厚で重いものでも、釉薬が斑模様まだらもように着色しているだけでも、心の中でほくそ笑んでいるのである。その器は陶友会で作っています。

平成9年、男の焼き物教室の受講者を中心に「陶友会」として発足し、公民館利用団体の一員として活動しています。

当時のメンバーとは大分入れ替りしましたが、現在8名で活動しています。今年、休会中の人達の復活があればまた賑やかに活動ができます。

毎週木曜日の活動日には、色々な話をしながら楽しく制作に励んでいます。

作品の発表は年2回、中野市民作品展と公民館ギャラリーで展示しています。

メンバーの中には水彩画を得意とする人もいて、公民館ギャラリーの空白の壁面を飾って貰い、展示会を引き立てています。

あなたも世界に一つしか無い自分の器を作ってみませんか。ご加入お待ちしております。

(板井 赳彦)

豊画会 豊田公民館



毎年、文化祭で作品を展示

毎年、文化祭にホワイエを賑わせ、来館者を楽しませている数々の力作。この絵画を展示しているのは、「豊画会」。平成10年に豊田公民館の「絵画教室」を受講した有志で発足した会です。講師は上今井在住の鈴木武樹先生で、油彩を中心に豊田文化センターで第一、三、四木曜日夜に活動しています。各

個人の個性を伸ばす指導力で、会員は被写体の捉え方、空間の表し方を勉強しています。先生は最近、写真や自分で描いた絵をパソコンで取り込み、様々な加工をしたコンピュータグラフィックスの講習会もしています。

会員は現在8名で、仲の良い気さくな楽しいグループです。皆、素人から始め、最初は静物画の

簡単な構図からだんだんと複雑な構成に高め、被写体の本質を表現していきます。一つの作品には何十時間も費やし、作者の情熱、感情、想いが吹き込まれます。年々、各自が努力を重ね、メキメキと実力をつけ、砥展、北信美術展、長野県美術展、一陽会展に出展しています。

また随時、新規会員の募集しておりますのでお気軽にお問い合わせください。

(K)

よう！サークル紹介

北部空手クラブ （北部公民館）

設立してから10年位経ちますが、当時通っていた道場の先生に勧められ、仲間と二人で自分達の練習場所にと利用させて頂いたのがきっかけでした。

たった2人で始めた『練習場所』が、徐々に人数も増え『道場』に変わり、現在では子どもから大人まで20人程になりました。

私達の道場の特徴は、何といっても幅広い年齢層です。下は幼稚園児から上は壮年まで、職業も様々ですが、その中で同じ時間、同じ目的を持ち、共に汗を流すということがとても素晴らしいことだと思います。

単に空手と言いましても、流派は様々で、試合等のルールも流派ごとに違います。

私達の空手は日本空手協会中野支部に所属し、市内6つの道場の1つとして活動しています。

子ども達には礼儀を教え、女性の方には護身術としても活用され、更に若い人達の体づくり、コミュニケーションの場としても

活用して欲しいと思っています。興味のある方は気軽に見学にいらしてください。

（篠原 実）



北部空手クラブのメンバー「気軽に見学にいらしてください」

じゅうにしかい 十二志会 （西部公民館）

私たち、着物着装サークル十二志会の活動を紹介します。

着物は日本の代表的な民族衣装です。日本の歴史のなかで、着物文化は私達と切り離す事ができません。日本の民族衣装である着物ですが、洋服の一般化によって着用する機会が減少していました。しかし、最近ではアンティーク着物や和柄の流行で、若い世代にも人気です。

私たちは、顧問の鈴木ひで先生を筆頭に、着装の知識や技術の向上を図るため必要な研修や講習会を行うことを目的とし、昭和55年12月に山野流着装奥伝講師十二志会を発足し、現在に至っています。会員は現在85名、西部公民館で技術や知識の向上を図るため学習活動を行っています。

着付け発表会は、地区コンテストの他に全国大会があり、参加に向けて技術や必要な研修も実施しています。



着付けの技術の向上を目指して学習しています

会の代表は毎年度の役員が務め、代表者を中心に会を運営しています。

これからの新たな着物文化に昔ながらの伝統的な作法を織り交ぜ、今後も日本の美しい着物文化が発展していくことを願い、会の紹介とさせていただきます。

（常田 いつみ）

こんにちは 分館

中野市の西の玄関口と言われる高丘地区、その中の草間区は非常に面積が広く、かつて農家の平均耕作面積が中野市一番を誇っておりました。

工場団地の造成や高丘小学校周辺の宅地開発やらで、どんどん農地転用が進んでいます。

公民館活動は、保育園親の会を始め小・中学校PTA、老人夕連合会草間支部、草間鬼獅子保存会等々、各種団体の皆さんと連携を密にして様々な事業に取り組んでおります。

草間分館

昨年から取り組みました「ものづくり」は、親子で楽しめる楽しい事業として好評を得ており、未永く続けて行ければいいなあと思っております。

新年を迎え、恒例行事の「どんど焼き」、お宮境内での「豆まき」と楽しみな事業が続きますが、より多くの区民が参加して下さいますようお願いいたします。

新区民が増加傾向にある中、老若男女を問わず「交流」を機軸に据え、草間に住んでよかったと言われるように、それは公民館に課せられた役割が大きいものと考えております。

(分館長 清水富雄)



世代を超えて交流が深まった、ものづくり講座

ふるさとの歴史

草間の日和山神社の秋祭には、「鬼獅子」という神楽が奉納される。安源寺八幡神社の「青獅子」とともに、貴重な民俗芸能として昭和47年に中野市無形文化財に指定された。

「鬼獅子」は、宵祭りの拜殿で、獅子舞の途中に鬼が登場して獅子と争うという珍しいものである。獅子には笛・太鼓・小鼓のほかには、歌舞伎の流れをくんだ太棹の三味線が使われている。獅子に三味線がはいるのは珍しいという。唄は江戸時代に全国的にはやった「潮来節」が唄われ、そこから潮来獅子ともいわれている。潮来獅子とよばれる獅子舞は、中野市西部地

日和山神社の「鬼獅子」

区に多くみられる。鬼獅子の場合「潮来甚句(音頭)」で囃す。

♪揃た揃たよ足拍子手拍子
アラヨイヨイサー

秋の出穂よりヤレよく揃た
♪潮来通いの船なれば
津の宮河岸から帆を上げて

潮来の河岸まで
乗り込め乗り込め
草間の潮来獅子舞(鬼獅子)は、小布施の六川から教わったと伝えられている。その年代は分からないが、草間区に古くから伝えられてきた。教わったのは獅子の潮来

節という獅子が主らしいといわれている。それは鬼が登場すること、特に鬼の所作は、他に例をみない草間独特のものだからである。

舞の内容は、①根取り②御幣立て③鬼獅子④洗いの順にしていねいに舞われる。鬼は面をつけずに、素肌には赤や青の絵の具を体中に塗りたくり、頭しゃぐま・腰蓑を着け、素足で手に棒を持つ。怒声を発して飛び上がったりにして、獅子に立ち向かう様などは、すごみが溢れている。獅子の舞は、静かである。

「鬼獅子」は草間区内の四組が年番で舞い、舞や獅子は区先輩から引き継いで伝えられている。当日はよそからも見物客が大勢みえる。(阿部敏明)

近所 ニュース

世代間の交流 「ものづくり」

正月の伝統行事、ものづくりが1月中旬、市内各地区で行われました。

ものづくりは、米の粉で練った団子を農作物にかたどり、菓子で作った大判小判や縁起物と一緒にミズキの枝などに飾り付け、その年の豊



講師の話を真剣に聞く子どもたち
これからも、地域に伝わる伝統行事を通じて、世代を超えた交流が深まり、地域文化を継承してほしいと思います。

作を願う行事です。東江部地区では9日、東江部研修センターで行い、約60名が参加。子どもたちは、講師の指導で色とりどりの団子づくりに挑戦。中には寿司を模したりする子もいて、発想の豊かさに感心させられました。

草間分館も9日、草間公会堂を会場に子どもからお年寄りまで60人が参加。高齢者でつくる草寿会の指導で、ものづくりを行い、盛会でした。

今月の伝言板

講座の詳しい内容につきましては、各公民館までお問い合わせください。

■中央 ☎ 22-2691 ■北部 ☎ 26-0677 ■西部 ☎ 23-1024 ■豊田 ☎ 38-2922

	講座名	日時	場所	講師	備考
中央公民館	公民館ギャラリー 中野短歌会の短歌展				
豊田公民館	カキラ&ヨガ	・2/24 ・3/3・10・17・24 11:00~12:00 (全5回 毎回水曜日)	豊田公民館	宮崎 栄子 先生	<定員> 10名 <受講料> 無料 <持ち物> 飲み物、汗拭きタオル、 バスタオルかヨガマット <申込み> 2月23日(火)まで
	リズムで遊ぼう	3/8(月) 10:30~12:00	豊田公民館	原 房子 先生	<定員> 15組 <受講料> 無料 <内容> 楽器を使ったリズム遊び <対象者> 2歳以上の未就学 児とその保護者
<h3>近代文学講座</h3> <p>演題 美しき信州の源氏絵と源氏物語 講師 近代文学研究者 堀井 正子 先生 日時 2月20日(土) 13:30~15:30 場所 中央公民館 講堂 受講料 無料 申込み 不要 【どなたでもお気軽にご参加ください】</p>			<h3>トヨタ・スプリングコンサート ~いっしょに歌おう~</h3> <p>内容 オカリナ、ハーモニカ演奏、合唱 など音楽を通して親子で触れ合 いましょう 講師 神田 加奈登 先生 日時 3月6日(土)13:30~15:00 場所 豊田文化センターホール 受講料 無料 申込み 不要</p>		

中野市成人式のおしらせ

平成元年4月2日~平成2年4月1日生まれの方が対象となります。

なお、平成22年3月中に、中野市に住民登録している方を対象に案内状をお送りします。

現在、市外・県外にお住まいの方で中野市成人式に出席を希望される方は、事前に中野市中央公民館までご連絡下さい。

期 日 5月4日(みどりの日)
時 間 午前9時30分 受付
午前10時 開式
会 場 中野市市民会館



成人式実行委員会のメンバー「待ってます!」



冬の貴婦人／一本木公園（小林）



霧華満開／市内（厚）

花郷

はなさと
Flower Home



冬に咲く／新保（E）



どんど焼き／一本木（月岡尚雄）

季節のコラム

聖バレンタインデー

西暦269年、兵士の自由結婚禁止に反対したバレンタイン司教が、時のローマ皇帝の迫害により処刑された。それから、この日がバレンタイン司教の記念日としてキリスト教の行事に加えられ、恋人たちの愛の誓いの日となった。

ヨーロッパでは、この日を「愛の日」として花やケーキ、カード等を贈る風習がある。

女性が男性にチョコレットを贈る習慣は日本独自のもので、1958年（昭和33年）にメリーチョコレットカムパニーが行った新宿・伊勢丹でのチョコレットセールが始まりである。1年目は3日間で3枚170円しか売れなかったが、チョコレットの年間消費量の4分の1がこの日に消費されると言われるほどの国民的行事となった。

当初は、女性が男性にチョコレットを贈ると同時に愛の告白とされていたが、近年は、義理チョコなるものが登場し、ただの友人などの恋愛感情を伴わない相手にもチョコレットを贈る習慣が定着している。そして、3月14日にはホワイトデーとして男性から女性へお返しプレゼントをする習慣が生まれた。

花と季節の写真募集

宛先

☎383-0025
中野市三好町一丁目4番27号
中央公民館
☎222-2691
Eメール c-koninkan@city.nakano.nagano.jp

文化なかの編集委員会では、中野市内の花や季節の写真を募集します。未発表写真に限ります・四ツ切りまで（ワイドサイズも可）のプリント、デジタルデータ（未加工のもの）。氏名、住所、連絡先、作品名、撮影場所、花の名前等を書き送って下さい。匿名希望やペンネーム掲載はその旨をお伝え下さい。随時募集します。